



第3回高校生スピーチコンテスト

主催 ITC カウンシルNo.3 後援 兵庫県私学中学高等学校連合会 後援 ITC 日本リージョン

日時 : 2014年3月29日(土) 14時から

場所 : 兵庫県私学会館3F

【会場受付】



コンテストをスムーズにするための受付担当のみなさん。

【開会】



中島由美子高校生スピーチコンテスト委員長が開会を宣言した。



竹内邦子会長より「スピーチコンテストは自分の思いを言葉に乗せ、コミュニケーション能力を豊かにします。そして今日は自分の力を信じて思いっきり話してください。素敵にパワーアップし、あなたの心に温かい春の花を持って帰ってください。」という温かい応援メッセージで開会した。

【プログラムリーダー】



滑らかな口調でスムーズに進行した海老原あかねプログラムリーダー

【コンテスト】



10名のスピーカーたちによるコンテストが行われた。(日本語の部5名、英語の部5名)
彼らの前向きで明るい考え方、姿勢でおこなわれた白熱したスピーチに時間のたつのも忘れるくらいであった。
彼らの今後の成長が楽しみである。

【表彰】

日本語の部



優勝 藤井 綾香さん
論題：可能性
題目：未来への可能性



準優勝 妙見 俊明くん
論題：可能性
題目：私を変えてくれるもの

英語の部



優勝 佐々木 理聡さん
論題：communication
題目：The Development of communication



準優勝 菊池 脩平くん
論題：communication
題目：Can you see your own face without a mirror?

【講評】



Mr. Andrew Miller



高梨柳太郎氏



頭師暢秀氏



西門義博氏

上記の4名の方々に貴重な講評をしていただいた。

この経験は意味ある一歩である。大切な貴重な時間である。
日本語と英語ではリズムが違うこと。特に英語は短い文章をつないでいくことも大切である。

【集合写真】



コンテストも終わりホッとした様子のスピーカーの皆さん。「お疲れさま！」
本当に素晴らしい時間を共有できたことと、若いエネルギーに触れたことに幸せを実感した。今回も成功裡に終えることができた。

【会場風景】



コンテスト前の緊張した時間



終了時のリラックスした時間